



平成31年2月28日

新宿区立江戸川小学校

No. 645

修了・卒業に向けて

校庭の桜の蕾が徐々に膨らんで、春の到来を知らせてくれています。いよいよ本年度最終月を迎え、登校日数も残り16日(1～3年生は15日)となりました。

この1年間、子供たち一人一人は、学習や生活などいろいろな場面で失敗や成功を繰り返し、また、たくさんの子供たちとそれぞれに影響し合い、一步一步確実に成長してくれました。特に、学習場面では、本年度、「共に学び合う授業」をより意識して展開してきたことにより、「自ら考え、表現する子」が多く育ってくれたのではないかと嬉しく思っています。

しかし、一人一人の目標の達成具合に目を向けると、その学年の学習や生活で、身に付けできるようにしなければならないことが未達成の子もいます。あと15日間、一人一人の振り返りやラストスパートを全力で後押し・応援していきたいと思います。

さて6年生はもう少しで卒業です。6年の間にはいろいろな行事や出来事があり、一つ一つが皆よい思い出となって心に刻まれていることでしょう。特に、最上級生となった最後の1年間は、運動会や展覧会などの行事や、委員会・クラブ活動、なかよし班活動、吹奏楽団などでよくリーダーシップを発揮してくれ、後輩たちの良き手本となって江戸川小を支えてくれました。この江戸川小で学んだことを糧として、明るい夢と希望をもってそれぞれの未来に向かって大きく羽ばたいてほしいと願っています。

1年生から5年生までは、4月にそれぞれ1つ上の学年に進級します。下級生や新入生のよきお兄さん・お姉さんとして活躍できるよう期待しています。その活躍のためにも、残された日々で進級の意識をより高めていってほしいと思います。

江戸川小は、保護者や地域の皆様方のご支援とご協力によって、本年度も「笑顔あふれる充実した教育活動」を展開することができました。ありがとうございました。来年度も、今年度以上に多くの笑顔があふれる江戸川小を目指して、教職員一同力を合わせて教育活動を推進して参りますので、今後ご理解・ご支援の程をよろしくお願い申し上げます。

3月の生活目標

使ったもののあとかたづけをしよう

3月の生活目標 「使ったもののあとかたづけをしよう」について

右の写真は児童が下校した後の靴箱の様子です。上の段に上靴を揃えています。もう1枚の写真は、朝ギネスの時にランドセルが置いてある様子です。新年度が始まったころは、ひっくり返しになって投げ出されていたランドセルもありましたが、丁寧に置いてから朝ギネスを行えるようになりました。いずれも簡単なことのようにですが、物を大切にすることや、きちんと片づけることが、学校の文化として根付いてきたことに成長を感じた1年間でした。年度末には1年間使った教室や特別教室の大掃除をします。後始末は次への準備を進める大事な段階だということを意識して、机、いす、配膳台などをきれいに磨き上げ、次に使う学年に気持ち良く明け渡せるよう指導していきます。



卒業の日を前に

その日の思いを一人ずつ語る卒業までのカウントダウンは早くも20日を切り、卒業まであとわずかとなりました。「最高学年」という立場にやる気満々だった子供たち。この1年間、なかよし班活動やクラブ委員会活動、運動会など他学年との関わりの中で、自分たちがまとめなければという意識が芽生え、頼もしい存在になりました。

子供たちは今、卒業文集や6年生を送る会など、卒業に向けた活動を少しずつ終え、いよいよ卒業式に向けての準備を始めています。「門出と別れの言葉」では、6年間の思い出や気持ちを一人一人が表せるよう、27人で一丸となって力を合わせていきます。そして、残りの小学校生活が子供たちにとって思い出深いものになるよう、担任も一丸となってがんばっていこうと思います。

6年間、保護者の皆様をはじめ地域の方々に多大なるご支援をいただきました。お陰様で子供たち一人一人にかけがえのない思い出がたくさんでき、今後の成長の糧となりました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。